

# プログラム

## 開会式

8月19日(土) 9:00～9:20 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

開会の辞：日本薬学教育学会理事長

挨拶：第8回日本薬学教育学会大会大会長、文部科学省、厚生労働省

## 特別講演

8月19日(土) 9:20～10:20 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

座長：森岡 弘志(熊本大学大学院薬学教育部長・薬学部長)

### くまモンの人間力

宮尾 千加子 (国立大学法人 熊本大学)

## 受賞講演

8月19日(土) 10:20～10:50 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

座長：乾 賢一(一般社団法人 日本薬学教育学会理事長)

### 多職種連携 IPW に貢献できる指導薬剤師育成の教育体制の構築と実践

段林 正明 (神戸大学医学部附属病院 薬剤部 / 推薦時、大阪府済生会野江病院勤務)

## 特別企画

8月19日(土) 10:50～12:20 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

### 薬学で新たな時代を創り出す～アントレプレナーシップ教育で広がる活躍の場～

オーガナイザー：森岡 弘志(熊本大学 大学院生命科学研究部 薬学系)

#### SS-1 薬学アントレプレナーを育成し、世界を変える

井上 浄 (株式会社リバネス / 熊本大学 薬学部 / 慶應義塾大学 薬学部)

#### SS-2 熊本大学薬学部での新たな挑戦アントレプレナーシップ講座による変化

弘津 辰徳 (株式会社サイディン / 熊本大学 薬学部・薬学教育部)

## 問われる薬学6年制教育の質保証

オーガナイザー：平田 収正(和歌山県立医科大学 薬学部)

- S1-1** 薬学教育の質保証  
—文部科学省「6年制課程における薬学部教育の質保証に関するとりまとめ」から—  
相原 恵子 (文部科学省 高等教育局 医学教育課)
- S1-2** 医療人養成のための薬学教育カリキュラムと授業の在り方  
—薬学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年度改訂版)の使い方—  
山田 勉 (名古屋市立大学 高等教育院)
- S1-3** 6年制薬学教育の質保証に向けた第三者評価の在り方  
平田 収正 (和歌山県立医科大学 薬学部)

## モデル・コア・カリキュラム同時改訂と多職種連携教育への期待と課題

オーガナイザー：木内 祐二(昭和大学 医学部 薬理学講座(医科薬理学部門))

高橋 一栄(大阪府済生会 野江病院 薬剤科)

- S2-1** 未来の社会や地域を見据えた、多様な場や人をつなぎ活躍できる医療人の養成  
大久保 正人(文部科学省 高等教育局 医学教育課)
- S2-2** モデル・コア・カリキュラムを軸とした保健医療福祉における多職種連携教育の設計  
—医学教育の立場から—  
大槻 真嗣 (藤田医科大学 医学部 臨床総合医学、医学教育企画室)
- S2-3** 歯科医学教育の立場から  
～本学における超高齢社会を見据えた多職種連携教育の取組み～  
森田 浩光 (福岡歯科大学 成長発達歯学講座 障害者歯科学分野・総合歯科学講座 訪問歯科センター)
- S2-4** 「モデル・コア・カリキュラム同時改訂と多職種連携教育への期待と課題」  
看護教育の立場から  
石橋 みゆき(千葉大学大学院看護学研究院 先端実践看護学分野 高齢社会実践看護学講座)
- S2-5** 多職種連携能力を養う体系的な4学部連携教育カリキュラムの実践  
亀井 大輔 (昭和大学 薬学部 薬学教育学講座)
- S2-6** 病院薬剤師の立場から  
—卒後教育としての薬剤師レジデント制度—  
池内 忠宏 (福岡大学病院 薬剤部)

## 「情報・科学技術を活かす能力」の修得に向けて

オーガナイザー：木下 淳(兵庫医科大学 薬学部)  
酒井 隆全(名城大学 薬学部)

**S3-1** 日本薬学教育学会 ICT 教育委員会設置の経緯と活動報告

○木下 淳<sup>1)</sup> 上田 昌宏<sup>2)</sup>、栗原 竜也<sup>3)</sup>、酒井 隆全<sup>4)</sup>、村岡 千種<sup>5)</sup>

1)兵庫医科大学、2)摂南大学、3)昭和大学、4)名城大学、5)藤田医科大学

**S3-2** 日本医学教育学会 ICT 教育部会の活動について

椎橋 実智男(埼玉医科大学 IR センター)

**S3-3** 医学教育モデル・コア・カリキュラム(令和4年改訂版)から見る  
「ICT 活用教育」の必要性和課題

浅田 義和 (自治医科大学 医学教育センター)

**S3-4** COVID-19 流行初期における医学教育サイバーシンポジウムの取り組み

村岡 千種 (藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科)

## 根拠に基づいたコミュニケーションスキルの醸成

## —新モデルコアカリキュラムを志向した教育・研究・実務について—

オーガナイザー：湯本 哲郎(湘南医療大学 薬学部)  
富澤 崇(株式会社ツールボックス)

**S4-1** 対人援助を担う医療人養成に不可欠な自己他者理解と薬学教員のマインドセット

伊藤 由香里 (Office ファーマシストキャリア)

**S4-2** 薬剤師が関わる医療分野、薬学教育分野での認知行動療法の取り組みと有用性

前田 初代 (日本大学 薬学部 薬学研究所)

**S4-3** 医療 DX 時代のコミュニケーション教育とデジタルリテラシー教育の課題

富澤 崇 (株式会社ツールボックス)

**S4-4** 「QOL を含めた生命予後時間」を望大特性とした薬学教育の数理最適化

濃沼 政美 (帝京平成大学 薬学部 医薬品安全性評価学ユニット)

## シンポジウム 5

8月19日(土) 16:00～18:30 第5会場(国際交流会館 7F ホール)

### 薬学生を対象とした当事者プレコンセプションケア教育の重要性と課題 ～より質の高い薬剤師の養成を踏まえて～

オーガナイザー：宮原 富士子(特定非営利活動法人 Healthy Aging Projects for Women)

- S5-1** 東京薬科大学、帝京平成大学、授業実例より  
宮原 富士子(特定非営利活動法人 HAP)
- S5-2** HPV ワクチンを事例に  
～薬害防止を踏まえ、実務実習生と考え地域住民に啓発する～  
中村 由喜 (TAYA 研究会 / あおぞら薬局 富士見店)
- S5-3** ホルモンで学ぶ女性医学、ホルモン製剤で保つ女性の健康  
—日本女性医学学会の取り組みも含めて—  
樋口 毅 (弘前大学大学院 保健学研究科 / 日本女性医学学会)

## シンポジウム 6

8月19日(土) 10:20～12:20 第6会場(国際交流会館 4F 第3会議室)

### 薬学教育研究を論文へ昇華するためには何が必要なのか？

オーガナイザー：上田 昌宏(摂南大学 薬学部 薬学教育学研究室)  
清水 忠(兵庫医科大学 薬学部)

- S6-1** 研究初心者が薬学教育論文の執筆に至るまで  
—メンターの重要性—  
青江 麻衣 (兵庫医科大学 薬学部 薬学教育センター)
- S6-2** 教育研究を行う上で最適な研究デザインを構築するために  
—事例を交えた検討と課題—  
池田 徳典 (崇城大学 薬学部 薬物治療学研究室)
- S6-3** 次世代の薬学教育を拓く論文投稿のすすめ  
入江 徹美 (熊本大学 大学院生命科学研究所)

## シンポジウム 7

8月19日(土) 13:30～15:30 第6会場(国際交流会館 4F 第3会議室)

### 大学・薬局・病院が一体となって実務実習に携わり、学生と共に育つ

オーガナイザー：尾上 雅英(公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院)  
角本 幹夫(立命館大学 薬学部)

- S7-1** 実務家教員の立場から  
角本 幹夫 (立命館大学 薬学部)
- S7-2** 実務家教員と病院実習を行っている病院の立場から  
尾上 雅英 (公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 薬剤部)

- S7-3** 担当地区を取りまとめている大学の立場から  
井上 薫 (大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究(分野))
- S7-4** 充実した実務実習に向けての薬局の立場から  
坂東 俊完 (大阪市北区薬剤師会 ばんどう薬局)
- S7-5** 合同発表会を企画している病院の立場から  
萱野 勇一郎 (社会福祉法人恩賜財団済生会支部 大阪府済生会中津病院)

## シンポジウム 8

8月19日(土) 16:00～18:30 第6会場(国際交流会館 4F 第3会議室)

### 各領域のスペシャリストによる社会ニーズからの薬学教育への提言

オーガナイザー：武田 香陽子(北海道科学大学 薬学部)  
鈴木 小夜(慶應義塾大学 薬学部)

- S8-1** セントラルドグマを化学する創薬化学研究  
—新モダリティ医薬品時代の薬学教育—  
田良島 典子(徳島大学 大学院医歯薬学研究部(薬学域) 生物有機化学分野)
- S8-2** RNA 創薬を目指した脂質材料開発：DDS 研究と薬学教育  
秋田 英万 (東北大学 大学院薬学研究院)
- S8-3** 薬学の基礎「品質保証」  
合田 幸広 (国立医薬品食品衛生研究所)
- S8-4** 臨床薬学における問題解決  
橋本 浩伸 (国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院)

## シンポジウム 9

8月20日(日) 8:30～10:30 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

### 特色のある卒後教育から未来の薬剤師像を考える

オーガナイザー：縄田 修一(昭和大学横浜市北部病院 薬剤部/昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座)  
北原 加奈之(亀田総合病院 薬剤部)

- S9-1** がん領域でのレジデント制度の取り組みと課題  
松井 礼子 (国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院)
- S9-2** クオール薬局グループでの課題解決型人材に向けた教育体制  
長沼 未加 (クオール株式会社 クオールアカデミー・教育研修本部)
- S9-3** 亀田総合病院における薬剤師レジデント制度の取り組み  
湯山 聡 (医療法人鉄蕉会 亀田総合病院)
- S9-4** 「真の臨床薬剤」育成のための卒前教育からの一貫した臨床研修薬剤師制度  
縄田 修一 (昭和大学 横浜市北部病院 薬剤部(病院薬剤学講座))

## 薬学教育に求められるパラダイムシフト

## —薬学教育モデル・コア・カリキュラム改訂をどのように活かすか—

オーガナイザー：小佐野 博史(帝京大学 薬学部)  
中村 明弘(昭和大学 薬学部)

- S10-1** 高等学校で身につけた学力をどのように大学教育につなげるか  
—薬学部で学ぶ意義を感じ、魅力的なスタートとなる初年次教育を考える—  
小佐野 博史(帝京大学 薬学部)
- S10-2** コアカリキュラムの科目、項目をどのようにつなげるか  
—専門性を重要視し、医療薬学につながる科目と、医療薬学がつなげる科目を考える—  
大津 史子 (名城大学 薬学部 医薬品情報学研究室)
- S10-3** 大学での教育を医療現場で行う教育にどのようにつなげるか  
—臨床における実務実習を大学教育の一環として考える—  
鈴木 匡 (名古屋市立大学 大学院薬学研究科)
- S10-4** 卒業までの一連のカリキュラムをどのように内部保証につなげるか  
—充実した質の高い薬学教育を保証するとはどのようなことなのか考える—  
平田 収正 (和歌山県立医科大学 薬学部)
- S10-5** 卒業後の学修・研究意欲を維持・発展させるために何をどのようにつなげるか  
～日本薬学会薬学教育委員会の取組を参考に皆で一緒に考える～  
中村 明弘 (昭和大学 薬学部)

## 世界から見た薬学教育の質保証について

オーガナイザー：武田 香陽子(北海道科学大学 薬学部)  
平田 収正(和歌山県立医科大学 薬学部)

- S11-1** 国際的視点からの薬学教育の質保証  
小澤 光一郎(広島大学 大学院医系科学研究科 治療薬効学)
- S11-2** 国際薬剤師・薬学連合(FIP)が推進する薬学教育と薬剤師開発  
荒川 直子 (University of Nottingham School of Pharmacy)
- S11-3** 国際的視点も含めた薬学教育の課題と今後の薬学教育の工夫  
武田 香陽子(北海道科学大学 薬学部)

**基礎と臨床の対話により知識統合教育を模索する**

オーガナイザー：矢野 良一(大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター)  
佐藤 卓史(大阪医科薬科大学 薬学部 薬学教育推進センター)  
角山 香織(大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター)

- S12-1** 大学での“学び”を臨床実習で活かすには??  
—参加・体験型実習を通して、“学び”の目的を意識する—  
辻井 聡容 (公立豊岡病院組合立 豊岡病院 薬剤部)
- S12-2** 個別最適化を支える基礎薬学を使いこなすための教育プログラム  
上田 昌宏 (摂南大学 薬学部 薬学教育学研究室)
- S12-3** 実務実習は専門的な視点を患者に適用する実践の場  
—基礎と臨床の統合の重要性を考える—  
嶋田 修治 (東京理科大学 薬学部 医薬品評価学)
- S12-4** 統合型演習を経験した卒業生の立場から  
豊島 茂大 (医療法人橘会 東住吉森本病院 薬剤部)

**[ VR・メタバースの教育への展開 ～可能性と課題～ ]**

オーガナイザー：長谷川 洋一(名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター)  
大津 史子(名城大学 薬学部 医薬品情報学研究室)

- S13-1** VRとメタバース：基礎概念と教育分野への応用  
矢野 浩二郎(大阪工業大学 情報科学部)
- S13-2** VR技術を利用したシミュレーション教材である  
緊急時対応シミュレーションシステム(Virtual Human)を用いた演習  
黒野 俊介 (名城大学 薬学部 臨床教育・研究推進センター 実践薬学 I)
- S13-3** VR映像教材を活用したシミュレーション教育プログラムの開発と教育実践  
亀井 大輔 (昭和大学 薬学部 薬学教育学講座)

**大学院教育は次のステージへ：  
産官学・異分野コラボレーションによる予測不能な時代への挑戦**

オーガナイザー：梅田 香穂子(熊本大学 大学教育統括管理運営機構)  
Hari Prasad Devkota(熊本大学 大学教育統括管理運営機構)

- S14-1** 熊本大学発、新たな大学院博士課程教育プログラムの構築とその実施方法・効果の検証  
梅田 香穂子(熊本大学 大学教育統括管理運営機構)

**S14-2** International Exchange of Pharmacy Students, Researchers, and Faculty Members: Experiences from the Collaboration between the University of New Mexico, Nagasaki University, and Kumamoto University

Barry E. Bleske, Pharm.D., FCCP

(Professor and Chair-Pharmacy Practice & Administrative Sciences University of New Mexico, College of Pharmacy)

**S14-3** VUCA の時代を担う高度人材に求められるもの：産業界からの視点

角崎 英志 (株式会社新日本科学)

**S14-4** 学際的グローバルリーダーの模索：熊本大学 HIGO プログラムと早稲田大学 Global Leadership Fellows Program (GLFP) の視点から

田辺 寿一郎 (早稲田大学 留学センター)

**S14-5** Healthcare Communication in the Age of Social Media, Digital Health and AI : The Importance of Updating Our Curricula

Hari Prasad Devkota

(Kumamoto University Headquarters for Admissions and Education)

---

**ワークショップ 1**

8月19日(土) 10:20~12:20 第2会場(市民会館 2F 会議室5-6)

**WS-1** チーム基盤型学習の準備確認テスト作成・実施システム  
“Instant Feedback Test Creator” を体験してみよう！

オーガナイザー：木藤 聡一(北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター)

タスクフォース：倉島 由紀子(北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター)

齋藤 大明(北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター)

武本 眞清(北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター)

---

**ワークショップ 2**

8月19日(土) 13:30~15:30 第2会場(市民会館 2F 会議室5-6)

**WS-2** 薬学教育の将来を切り開く第一歩として  
～アンケート作成ワークショップ～

オーガナイザー：串畑 太郎(摂南大学 薬学部)

上田 昌宏(摂南大学 薬学部)

永田 実沙(和歌山県立医科大学 薬学部)

タスクフォース：柳澤 友希(慶應義塾大学 薬学部)



## ワークショップ 3

8月19日(土) 16:00～18:00 第2会場(市民会館 2F 会議室5-6)

### WS-3 倫理教育委員会主催

新コアカリ準拠：現場での実践につながる「研究倫理教育」を考えてみよう！  
～薬局でのインフォームド・コンセント場面を題材に～

オーガナイザー：有田 悦子(北里大学 薬学部 薬学教育研究センター 医療心理学部門)  
竹平 理恵子(北里大学 薬学部 薬学教育研究センター 医療心理学部門)

タスクフォース：石川 さと子(慶應義塾大学 薬学部 薬学教育研究センター)  
亀井 美和子(帝京平成大学 薬学部)  
田村 豊(福山大学 薬学部)  
中田 亜希子(東邦大学 医学部 医学教育センター)

## ワークショップ 4

8月19日(土) 10:20～12:20 第3会場(市民会館 2F 会議室7)

### WS-4 薬学部35大学の入学前教育事例から見る 「薬学のための基礎学力向上施策を考える」

オーガナイザー：熊澤 美裕紀(明治薬科大学 薬学部 セルフメディケーション学研究室)  
深澤 昌史(長崎国際大学 薬学部 薬学教育支援センター)  
樋口 敬司(株式会社ナガセ 東進ハイスクール大学 事業部)

タスクフォース：清野 光昭(株式会社ナガセ 東進ハイスクール大学事業部)  
押山 均(株式会社ナガセ 東進ハイスクール大学事業部)

## ワークショップ 5

8月19日(土) 13:30～16:00 第3会場(市民会館 2F 会議室7)

### WS-5 薬学実務実習における多職種連携と教育を実践してみよう！ ～災害医療編～

オーガナイザー：段林 正明(神戸大学医学部附属病院 薬剤部)  
津田 真弘(京都大学医学部附属病院 薬剤部)

タスクフォース：角山 香織(大阪医科薬科大学薬学部 臨床薬学教育研究センター)  
高橋 一栄(大阪府済生会野江病院薬剤科 薬剤部)  
安川 乃里子(愛知医科大学病院 薬剤部)  
涌嶋 伴之助(鳥取大学医学部附属病院 薬剤部)  
瓦 比呂子(京都岡本記念病院)

## ワークショップ 6

8月19日(土) 13:30～15:30 第4会場(市民会館 2F 会議室9)

### WS-6 これからのデジタル教育を考える ～オンライン服薬指導の教材を使って～

オーガナイザー：長谷川 洋一(名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター)  
牛田 誠(名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター)

タスクフォース：稲垣 孝行(名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター)  
渡邊 慶剛(豊臣調剤薬局)

## ワークショップ 7

8月19日(土) 16:30～18:30 第4会場(市民会館 2F 会議室9)

---

### WS-7 医療特化型 EdTech を用いた思考の可視化とその教育活用事例の体験

オーガナイザー：上田 昌宏(摂南大学 薬学部 薬学教育学研究室)

牛尾 聡一郎(福岡大学薬学部)

タスクフォース：木村 郁哉(岡山大学病院 薬剤部)

青江 麻衣(兵庫医科大学薬学部 薬学教育センター)

## ワークショップ 8

8月20日(日) 9:00～11:30 第2会場(市民会館 2F 会議室5-6)

---

### WS-8 薬効および副作用の確認について体験が可能な薬学シミュレーション教育

オーガナイザー：徳永 仁(九州保健福祉大学 薬学部 薬学科 臨床薬学第一講座)

## ワークショップ 9

8月20日(日) 13:40～16:10 第2会場(市民会館 2F 会議室5-6)

---

### WS-9 薬学教育と実践をシームレスにつなぐ ～実臨床における TDM の実践と普及を目指して～

オーガナイザー：城野 博史(熊本大学病院 薬剤部)

特別講師：畑本 慶太(医療法人田中会 武蔵ヶ丘病院 薬剤部・部長)

## 閉会式

8月20日(日) 16:10～16:30 第1会場(市民会館 2F 大会議室)

---

学生発表の優秀発表賞表彰：第8回日本薬学教育学会大会大会長

総括：一般社団法人 日本薬学教育学会理事長

次期大会長挨拶：第9回日本薬学教育学会大会大会長

閉会の辞：第8回日本薬学教育学会大会大会長

# 一般演題（ポスター発表）プログラム

第2会場（市民会館 2F 会議室5-6）

8月20日（日）〔奇数〕11:30～12:10〔偶数〕13:00～13:40

- P001** 基礎有機化学の学修支援を目的とした動画コンテンツの作成と配信  
○山口 由基、中川 宏治、小林 道也、鈴木 一郎  
北海道医療大学 薬学部
- P002** オンライン服薬指導に関する薬学実務実習プログラムの構築と実践 ～第二報～  
○宮元 敬天<sup>1)</sup>、都田 真奈<sup>1)</sup>、相原 希美<sup>1)</sup>、黒崎 友亮<sup>1)</sup>、北里 海雄<sup>1)</sup>、南 常治<sup>2)</sup>、  
八木 慎治<sup>3)</sup>、岡崎 光洋<sup>4)</sup>、中嶋 幹郎<sup>1)</sup>、西田 孝洋<sup>1)</sup>  
1)長崎大学 薬学部、2)株式会社 TISS、3)株式会社ニプロ、4)東京大学 大学院薬学系研究科
- P003** バーチャルリアリティ（VR）技術を用いた調剤技能学習方略の試み  
○牛田 誠、長谷川 洋一  
名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター
- P004** 薬学部6年生の成績下位層に対する e-ラーニングシステムを用いた学習支援  
○石嶋 康史、三輪 高市  
鈴鹿医療科学大学 薬学部
- P005** 薬学臨床準備教育への応用を目指した  
「患者コミュニケーション」VR 教材の開有用性の検討  
○伊東 岳、平尾 卓也、加藤 芳徳、手塚 千裕、倉本 敬二、山田 治美、辻 稔、  
三浦 裕也、八木 秀樹  
国際医療福祉大学 薬学部
- P006** 初年次教育における学習方略の改善を目指した授業の検討  
—誤概念のフィードバックとメタ認知的支援の観点から—  
○児玉 典子、竹仲 由希子、山崎 渚、三上 雅久、坂根 稔康、北川 裕之  
神戸薬科大学
- P007** 薬学部新入生の導入教育における「学生の学び」に関する分析  
○小森 由美子、植田 康次  
名城大学 薬学部 薬学教育開発センター
- P008** 鈴鹿医療科学大学薬学部オリジナル入学前教育プログラム構築の試み  
○藤原 朋也、石嶋 康史、黄檗 達人、三輪 高市  
鈴鹿医療科学大学 薬学部 薬学科
- P009** 薬学初年次教育におけるピアのサポートの有効性に関する検討  
○齋藤 博、中村 有貴、篠田 典子、和田 重雄、安田 高明  
日本薬科大学 薬学部 教養・基礎薬学部門
- P010** リメディアル科目「生物学」の補習および自己学習におけるオンラインドリルの活用  
○武本 眞清、倉島 由紀子、高橋 達雄  
北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター
- P011** チームビルディング研修受講前後における新入生の意識変化  
○児玉 安史、金子 哲夫、山口 雅史  
広島国際大学 薬学部
- P012** 大学入試種別と高校数理選択に基づく初年次科目成績の分析  
○東 恭一郎  
明治薬科大学 薬学部 IR 室

- P013** 基礎と臨床をつなぐ取り組みとしての生物系基礎科目；1年次前期「生物系基礎科学」の例  
○須藤 遥<sup>1)</sup>、殿山 泰弘<sup>2)</sup>、寺島 朝子<sup>3)</sup>、加賀谷 肇<sup>3)</sup>、定本 清美<sup>4)</sup>、石田 洋一<sup>1)</sup>  
1) 湘南医療大学 薬学部 生化学研究室、2) 湘南医療大学 薬学部 実習センター、3) 湘南医療大学 薬学部 臨床薬剤学研究室、4) 湘南医療大学 薬学部 疾病治療学研究室
- P014** 実験実習に取り入れたオンデマンド型実習講義の利点と問題点の抽出  
○高尾 郁子、徳山 友紀、金瀬 薫、高田 哲也、平山 恵津子、木村 徹、藤原 洋一  
京都薬科大学 学生実習支援センター
- P015** 基礎薬学教育における有機立体化学の教材研究  
—ステロイドの基本骨格 cholestane 及び coprostane の立体配座について—  
○八百板 康範、町田 浩一  
東北医科薬科大学 薬学部 薬学教育センター
- P016** 科目間連携を意識づける薬学基礎科目演習講義の実践と「深い処理方略」使用促進効果の検証  
○井上 信宏、山内 理恵、大野 修司、久保 元、浅井 和範  
星薬科大学 薬学教育研究部門
- P017** 3D プリンタを用いたアドレナリン受容体およびヒスタミン受容体サブタイプの  
リガンド結合様式の比較  
○橘 英里<sup>1)</sup>、大内 秀一<sup>1)</sup>、和田 哲幸<sup>1)</sup>、船上 仁範<sup>1)</sup>、八軒 浩子<sup>1)</sup>、前川 智弘<sup>1)</sup>、  
大星 直樹<sup>2)</sup>、松野 純男<sup>1)</sup>  
1) 近畿大学 薬学部、2) 近畿大学 理工学部 電気電子通信工学科
- P018** 薬学英語学習における動機づけの調査 ～課題価値の観点からの検討～  
○藤波 綾<sup>1)</sup>、児玉 典子<sup>2)</sup>  
1) 神戸薬科大学 総合教育研究センター 臨床部門、2) 神戸薬科大学 総合教育研究センター 支援部門
- P019** 薬学教育における実習教材としてのメダカの有用性  
○殿山 泰弘<sup>1)2)3)4)</sup>、須藤 遥<sup>2)</sup>、寺島 朝子<sup>3)</sup>、加賀谷 肇<sup>3)</sup>、定本 清美<sup>4)</sup>、石田 洋一<sup>2)</sup>  
1) 湘南医療大学 薬学部 実習センター、2) 湘南医療大学 薬学部 生化学研究室、  
3) 湘南医療大学 薬学部 臨床薬剤学研究室、4) 湘南医療大学 薬学部 疾病治療学研究室
- P020** 2年次前期科目「生化学Ⅲ」で実施している、反転授業をベースにした授業設計とその変遷  
～ PCR を題材として～  
○倉島 由紀子  
北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター
- P021** 油脂の変質試験に着目した実験実習教材の開発 その2  
○高田 哲也、徳山 友紀、金瀬 薫、高尾 郁子、平山 恵津子、木村 徹、藤原 洋一  
京都薬科大学 薬学部 学生実習支援センター
- P022** グループディスカッション(ジクソー法)を用いた医薬品化学演習の授業デザイン  
—“くずりのかたちを見て考えることが楽しい”を引き出すために(第二報)—  
○田嶋 公人、中村 洋、亀井 智代  
城西国際大学 薬学部
- P023** 高校生の「社会的・職業的自立」に向けた取組 —地域薬剤師との交流が与える影響—  
○多田 智美<sup>1)</sup>、堀松 星翔<sup>3)</sup>、三浦 裕也<sup>3)</sup>、大越 絵実加<sup>1)2)</sup>  
1) 青森大学 薬学部、2) 青森大学 SDGs 研究センター、3) 国際医療福祉大学大学院 薬学研究科
- P024** 医師が薬剤師に求める疑義照会のあり方  
○西尾 萌、中井 満梨奈、岩田 葉奈、中島 園美  
神戸薬科大学 薬学部 臨床心理学研究室

- P025** 「持続可能な社会の創り手」の育成を目指す SDGs を意識した小学校理科教材の開発  
 ○小笠原 玲生<sup>1)</sup>、堀松 星翔<sup>3)</sup>、岸田 阜<sup>3)</sup>、多田 智美<sup>1)</sup>、野上 光博<sup>4)</sup>、人見 啓太郎<sup>4)</sup>、石井 慶造<sup>5)</sup>、大越 絵実加<sup>1)2)</sup>  
 1) 青森大学 薬学部、2) 青森大学 SDGs 研究センター、3) 国際医療福祉大学大学院 薬学研究科、4) 東北大学大学院 工学研究科、5) 東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター
- P026** 中学生の「学びに向かう力」を養う理科実験プログラムの学習効果  
 ○堀松 星翔<sup>1)</sup>、多田 智美<sup>2)</sup>、水谷 征法<sup>2)</sup>、天内 博康<sup>2)</sup>、金光 兵衛<sup>4)</sup>、三浦 裕也<sup>1)4)</sup>、大越 絵実加<sup>2)3)</sup>  
 1) 国際医療福祉大学大学院 薬学研究科、2) 青森大学 薬学部、3) 青森大学 SDGs 研究センター、4) 国際医療福祉大学 薬学部
- P027** 薬学生による「ぬいぐるみ薬局」が小児の薬への意識に与える影響  
 ○中井 満梨奈、西尾 萌、岩田 葉奈、中島 園美  
 神戸薬科大学 薬学部 臨床心理学研究室
- P028** 薬学生による地域貢献 ―「ぬいぐるみ薬局」活動報告―  
 ○中島 園美、中井 満里奈、岩田 葉奈、西尾 萌  
 神戸薬科大学 臨床心理学研究室
- P029** 医療者教育におけるコミュニケーション研究の変遷の文献調査  
 ○村岡 千種  
 藤田医科大学 保健衛生学部 リハビリテーション学科
- P030** 薬学生の短期留学に対する学修成果 ―ポートフォリオ解析から―  
 ○小林 文  
 昭和大学 薬学部
- P031** 既存の web アプリケーションを用いた学修支援システム構築の試み  
 ○加藤 久登、増田 和文  
 就実大学 薬学部
- P032** 薬学生の「食品に関するリスクコミュニケーション」に対する意識調査とレギュラトリーサイエンスの重要性  
 ○布目 真梨<sup>1)</sup>、近藤 雪絵<sup>2)</sup>、鈴木 健二<sup>1)</sup>、穂山 浩<sup>3)</sup>、北原 亮<sup>2)</sup>  
 1) 立命館大学 薬学部 薬学教育支援センター、2) 立命館大学 薬学部、3) 星薬科大学 薬学部
- P033** 大麻に対するメディア情報が薬学生に与える影響  
 ○岩田 葉奈、中井 満梨奈、西尾 萌、中島 園美  
 神戸薬科大学 薬学部
- P034** 「コミュニケーションデザイン」の考え方を活用した、薬局での対話カフェ型健康教室の実践報告と考察  
 ○蓮 行<sup>1)</sup>、末長 英里子<sup>1)</sup>、藤田 あゆみ<sup>1)</sup>、黒木 陽子<sup>4)</sup>、紙本 明子<sup>2)</sup>、大山 溪花<sup>3)</sup>  
 1) 京都大学 経営管理大学院、2) 大阪大学 人間科学研究科、3) 龍谷大学 社会科学研究所、4) 劇団衛星
- P035** 海外の薬学生たちとの国際交流  
 ○白川 晶一<sup>1)</sup>、中川 左理<sup>1)</sup>、瀧本 竜哉<sup>1)</sup>、中本 賀寿夫<sup>1)</sup>、亀井 敬泰<sup>1)</sup>、神谷 浩平<sup>1)</sup>、辻本 貴江<sup>1)</sup>、久米 典昭<sup>1)</sup>、坂巻 えみ<sup>2)</sup>、鷹野 正興<sup>1)</sup>  
 1) 神戸学院大学 薬学部、2) Canada Aeromedica Repatriation Services

- P036** 薬学基礎と薬物治療を関連付けた演習科目による学生の意識変化  
○柴田 佳太、太田 公規、加藤 大、小濱 孝士、大林 真幸、早川 大地、藤田 健一、山本 仁美、沼澤 聡、小林 靖奈、原 俊太郎、中村 明弘  
昭和大学 薬学部
- P037** Comparison among the clinical pharmacy curriculum in China Pharmaceutical University and three universities curriculum in other countries  
○楊 長青<sup>1)2)</sup>、Chen Yan<sup>1)</sup>、Li Hanhan<sup>1)</sup>、入江 徹美<sup>2)</sup>、Lee Ju-Yeun<sup>3)</sup>、Charles D. Sands<sup>4)</sup>  
1) China Pharmaceutical University, School of Basic Medicine and Clinical Pharmacy、  
2) 熊本大学薬学部、3) Seoul National University, School of Pharmacy, Korea、  
4) Samford University, McWhorter School of Pharmacy, USA
- P038** 諸外国における薬剤師による地域の公衆衛生 (public health) に関する活動：スコーピング・レビュー  
○庄野 あい子<sup>1)</sup>、戸張 裕子<sup>2)</sup>、川崎 直人<sup>3)</sup>  
1) 昭和薬科大学 薬学部 社会薬学研究室、2) 東京薬科大学 薬学部 薬学実務実習教育センター、  
3) 近畿大学 薬学部 公衆衛生学研究室
- P039** オンデマンド学習における薬学生の成績と課題取り組み時刻との関係性  
○池田 徳典<sup>1)</sup>、堀尾 福子<sup>1)</sup>、中山 泰宗<sup>2)</sup>、内田 友二<sup>1)</sup>  
1) 崇城大学 薬学部 薬物治療学研究室、2) 崇城大学 総合教育センター
- P040** 反転授業 / ピア・インストラクション / 協働学習を導入した物理化学講義における学生の関与実態と自己認識に基づく学習内容の理解度調査  
○齋藤 大明<sup>1)</sup>、杉森 公一<sup>2)</sup>、河内 真美<sup>2)</sup>  
1) 北陸大学 薬学部 薬学教育研究センター、2) 北陸大学 高等教育推進センター
- P041** ゼミナール「小児服薬指導」の教育効果：学生の自己評価と気づきの観点から  
○櫻井 浩子<sup>1)</sup>、似内 雄太<sup>2)</sup>、山根 孝太<sup>3)</sup>  
1) 東京薬科大学 薬学部 生命・医療倫理学研究室、2) さざんか薬局、3) ファーマシイ薬局大蔵
- P042** 入社4年目薬剤師「ポリファーマシー解消」研修とその効果  
○中村 郁代、長沼 未加、佐藤 美弥子、島貫 英二  
クオール株式会社 クオールアカデミー・教育研修本部
- P043** 健康食品のリスク管理に関する問題意識向上を目的としたアクティブラーニング型演習の実践  
○安藤 堅<sup>1)</sup>、早川 磨紀男<sup>1)</sup>、葦澤 敏彦<sup>2)</sup>  
1) 東京薬科大学 薬学部、2) 株式会社まるん
- P044** 卒業時コンピテンス修得を規定する学習スタイルの解析  
○別生 伸太郎<sup>1)</sup>、横松 力<sup>2)</sup>  
1) 東京薬科大学 薬学部 薬学教育推進センター、2) 東京薬科大学 薬学部 名誉教授
- P045** 薬学部4年次学生における学習方略の傾向と客観試験成績の関連  
○河合 洋、小泉 晶彦、小島 裕、高橋 直仁、岡崎 真理、夏目 秀視、関 俊暢  
城西大学 薬学部
- P046** 愛知学院大学薬学部におけるルーブリックによる学習到達度評価体系の構築  
○波多野 紀行、浦野 公彦、山本 浩充、築地 仁美  
愛知学院大学薬学部

- P047** チーム医療の実践力を育む2年次学生向け演習の薬学教育モデル・コアカリキュラム(令和4年度改訂版)への対応状況と今後の課題  
 ○寺島 朝子<sup>1)2)</sup>、細谷 龍一郎<sup>1)</sup>、小野塚 真理<sup>1)</sup>、佐野 和美<sup>1)</sup>、市丸 壽<sup>1)</sup>、加藤 紘一<sup>1)</sup>、加藤 裕久<sup>1)</sup>、定本 清美<sup>1)</sup>、塩田 清二<sup>1)</sup>、進藤 綾大<sup>1)</sup>、須藤 遙<sup>1)</sup>、殿山 泰弘<sup>1)</sup>、古屋 博行<sup>1)2)</sup>、山崎 泰広<sup>1)</sup>、若山 恵<sup>1)</sup>、石橋 芳雄<sup>1)</sup>、加賀谷 肇<sup>1)</sup>、鈴木 勉<sup>1)</sup>  
 1)湘南医療大学 薬学部 医療薬学科、2)東海大学医学部付属病院
- P048** 疑似科学的主張への薬剤師の関わりの検証  
 ～全国の薬剤師・登録販売者を対象としたアンケート調査～  
 ○角田 大<sup>1)2)</sup>、松本 麻里<sup>1)</sup>、鶴川 真実<sup>1)</sup>、渡部 智文<sup>1)</sup>、大平 慎<sup>1)</sup>  
 1)医療創生大学 薬学部、2)医療創生大学 大学院生命理工学研究科
- P049** 学生個々の自己研鑽能力を測る指標の開発とその妥当性の検証  
 ～学生の能動的な学修意欲を反映した動的指標～  
 ○渡部 輝明<sup>1)</sup>、渡邊 一弘<sup>2)</sup>、関 政幸<sup>3)</sup>、吉村 祐一<sup>4)</sup>  
 1)東北医科薬科大学 教学 IR 室、2)東北医科薬科大学 薬学部 医薬合成化学教室、3)東北医科薬科大学 薬学部 生化学教室、4)東北医科薬科大学 薬学部 分子薬化学教室
- P050** 海外研修説明会参加学生の英語力の自己診断と研修に対する期待度の相関  
 – 2023年度薬学海外研修実施にあたって –  
 ○豊村 隆男<sup>1)</sup>、吉井 圭佑<sup>1)</sup>、徳永 智典<sup>1)</sup>、松尾 美奈子<sup>1)</sup>、林 秀樹<sup>2)</sup>、Listen Benjamin Willia<sup>3)</sup>、角本 幹夫<sup>4)</sup>、阿蘇 寛明<sup>1)</sup>、近藤 雪絵<sup>4)</sup>、山田 陽一<sup>1)</sup>  
 1)就実大学 薬学部、2)就実大学 教育学部、3)就実大学 人文科学部、4)立命館大学 薬学部
- P051** 援助要請訓練を目的とした新規エデュテイメント教材の薬学部生への適用  
 ○新垣 知輝<sup>1)</sup>、白澤 秀剛<sup>2)</sup>  
 1)城西国際大学 薬学部 分子細胞生物学研究室、2)東海大学 理系教育センター
- P052** 薬害・医療事故の事例検討による倫理科目の授業実践  
 ～ジグソー法および反転学習を併用した学習方法の検討～  
 ○富永 佳子<sup>1)</sup>、安藤 昌幸<sup>2)</sup>  
 1)新潟薬科大学 薬学部 社会薬学研究室、2)新潟薬科大学 薬学教育センター
- P053** 本学における模擬患者育成の経緯および今後の課題  
 ○坂井 久美子、小林 晃子  
 山陽小野田市山口東京理科大学 薬学部
- P054** 倫理系教育における意見創出を促す取り組み  
 ○横田 恵理子  
 慶應義塾大学 薬学部 薬学教育研究センター
- P055** 東北医科薬科大学で行われる薬害講義の教育効果  
 ○渡部 俊彦、伊藤 邦郎、町田 浩一  
 東北医科薬科大学 薬学部 薬学教育センター
- P056** 薬学生が地域住民に対して「薬育」を行うことによる教育効果  
 ○原田 美那、菊地 真実  
 帝京平成大学 薬学部
- P057** 在宅医療についての学部連携グループ学修カリキュラムの臨床倫理涵養に対する効果の解析  
 ○加藤 里奈<sup>1)</sup>、田中 佐知子<sup>1)</sup>、佐口 健一<sup>2)</sup>、小倉 浩<sup>3)</sup>、三橋 幸聖<sup>2)</sup>、剣持 幸代<sup>3)</sup>、石川 健太郎<sup>4)</sup>、木内 祐二<sup>5)</sup>、榎田 めぐみ<sup>2)</sup>  
 1)昭和大学 薬学部 薬学教育学講座、2)昭和大学 保健医療学部、3)昭和大学 富士吉田教育部、4)昭和大学 歯学部、5)昭和大学 医学部

**P058** 静岡県立大学薬学部における薬害講演会の実績とアンケート調査結果

- 賀川 義之、濱島 義隆、谷澤 康玄、原 雄二、石川 智久  
静岡県立大学 薬学部 臨床薬剤学分野

**第7会場** (国際交流会館 6F ホールエントランス)

8月20日(日) [奇数] 11:30~12:10 [偶数] 13:00~13:40

**P059** 若年の非医療従事者を対象とした薬剤師業務の発展性に関するアンケート調査結果  
(居住地の人口規模の違いによる許容性の比較)から考える学生目線での今後の学部教育の方向性

- 中村 舞羽<sup>1)</sup>、安部 奈緒佳<sup>1)</sup>、後藤 彩日<sup>1)</sup>、中嶋 弥穂子<sup>2)</sup>、堀尾 福子<sup>1)</sup>、池田 徳典<sup>1)</sup>、  
内田 友二<sup>1)</sup>

1) 崇城大学 薬学部 薬物治療学研究室、2) 崇城大学 薬学部 薬剤情報解析学研究室

**P060** 高齢の非医療従事者を対象とした薬剤師業務の発展性に関するアンケート調査結果  
(居住地の人口規模の違いによる許容性の比較)から考える学生目線での今後の学部教育の方向性

- 後藤 彩日<sup>1)</sup>、安部 奈緒佳<sup>1)</sup>、中村 舞羽<sup>1)</sup>、中嶋 弥穂子<sup>2)</sup>、堀尾 福子<sup>1)</sup>、池田 徳典<sup>1)</sup>、  
内田 友二<sup>1)</sup>

1) 崇城大学 薬学部 薬物治療学研究室、2) 崇城大学 薬学部 薬剤情報解析学研究室

**P061** 患者のアウトカムに貢献する薬剤師職能発揮のためのパターンランゲージの開発

- 小野 加津紀、酒井 隆全、大津 史子  
名城大学 薬学部

**P062** 薬学生における研究能力到達度の主観評価の解析

- 中谷 絵理子<sup>1)</sup>、砂見 緩子<sup>2)</sup>、田中 紫茉莉<sup>1)</sup>、安岡 高志<sup>3)</sup>、黄倉 崇<sup>1)</sup>

1) 帝京大学 薬学部 製剤学研究室、2) 帝京大学 医療技術学部、3) 帝京大学 高等教育開発センター

**P063** 臨床研究論文の読解および批判的評価技能を養成する学習教材の開発

- 伊藤 頼位、鈴木 奈菜花、佐藤 滯、中川 直人  
奥羽大学 薬学部

**P064** ファカルティ・ディベロップメントでの学びをどのように授業実践に繋げるか  
—チーム基盤型学習法の要素を取り入れた授業実践を通じて—

- 幡生 あすか<sup>1)</sup>、前田 真貴子<sup>1)</sup>、大石 美奈子<sup>1)</sup>、村岡 未彩<sup>1)</sup>、Takeda Mikiko Y<sup>2)</sup>、  
Bleske Barry E<sup>2)</sup>、岩居 弘樹<sup>3)</sup>、池田 賢二<sup>1)</sup>

1) 大阪大学 大学院薬学研究科 附属実践薬学教育研究センター、2) ニューメキシコ大学 薬学部、  
3) 大阪大学 サイバーメディアセンター

**P065** 「Predatory Journal」の薬学領域に対する影響と教育・啓発資材の開発

- 井出 和希<sup>1)2)3)</sup>

1) 大阪大学 感染症総合教育研究拠点、2) 大阪大学 社会技術共創研究センター(ELSI センター)、  
3) 文部科学省 科学技術・学術政策研究所

**P066** 保険調剤薬局のグループ薬局内における情報共有の影響に関する調査

- 鈴木 猛弘<sup>1)</sup>、上田 昌宏<sup>2)</sup>

1) ひまわり調剤 新川崎薬局、2) 摂南大学 薬学部

**P067** 薬剤師卒業教育におけるポートフォリオを用いたアウトカム基盤型教育の導入  
～実践報告～

- 佐々木 智道、藤井 草太、井川 愛、角谷 志保里、安江 美由紀、清水 岳人、  
廣瀬 隆、鈴木 達彦

株式会社メディカルシステムネットワーク



- P068** 愛知県薬剤師会会員薬剤師の生涯学習への取り組み状況についての調査  
— 会員薬剤師の所属施設規模による解析 —  
○渡邊 慶剛、牛田 誠、後藤 真知子、杉浦 伸哉、川邊 祐子  
愛知県薬剤師会
- P069** 神戸薬科大学生涯研修支援プログラム受講者を対象とした研修内容及び  
学習効果に関する調査研究  
○鎌尾 まや、長谷川 潤、小山 豊  
神戸薬科大学
- P070** 総合東京病院におけるハイブリッド形式実務実習の評価  
○入山 早紀、久島 綾子、小山 真司、新倉 加奈子、外石 昇、田籠 美保子  
医療法人財団健真会 総合東京病院
- P071** 薬学生の視点での臨床準備教育の評価と提案  
— 調剤手技に関する事前学習の内容と Student Assistant (SA) の役割について —  
○小田原 遥香、西村 真ノ助、広瀬 雅一、高根 浩  
福山大学 薬学部 実践医療薬学研究室
- P072** 東邦大学薬学部における放射薬品学実習について  
○五郎丸(新海) 美智子<sup>1)</sup>、清水 真紀<sup>2)</sup>、黒田 潤<sup>1)</sup>、成末 憲治<sup>3)</sup>、竹元 裕明<sup>4)</sup>、  
根本 清光<sup>4)</sup>  
1) 東邦大学 薬学部 薬学総合実験部門、2) 東邦大学 薬学部 薬物動態学教室、  
3) 東邦大学 薬学部 スポーツ・健康科学教室、4) 東邦大学 薬学部 公衆衛生学教室
- P073** フィードバックと省察ワークシートによる介入が病院実務実習生の  
プロフェッショナリズム評価と省察能力に与えた影響  
○牧山 大輝<sup>1)</sup>、松野 昂樹<sup>1)</sup>、小林 聡太<sup>2)</sup>、野々宮 菜彌<sup>2)</sup>、地引 綾<sup>1)</sup>、横山 雄太<sup>1)</sup>、  
河添 仁<sup>1)</sup>、津田 壮一郎<sup>2)</sup>、大谷 壽一<sup>2)3)4)</sup>、中村 智徳<sup>1)</sup>、鈴木 小夜<sup>1)</sup>  
1) 慶應義塾大学 薬学部 医療薬学社会連携センター・医療薬学部門、2) 慶應義塾大学 病院薬剤部、  
3) 慶應義塾大学 薬学部 臨床薬学講座、4) 慶應義塾大学 医学部 病院薬剤学教室
- P074** 実務実習における学校薬剤師実習へのコロナ感染症禍影響の3年間継続調査  
○長田 洋一、岩澤 晴代、下山 多映、岩井 裕美、野呂瀬 崇彦、山本 秀樹  
帝京大学 薬学部 薬学教育推進センター
- P075** 薬局実務実習後の学生の意見に基づく実習内容の質的評価  
○木盛 愛実、中村 敏明、矢野 良一、角山 香織  
大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育センター
- P076** 薬学臨床事前実習における注射剤調製技術の向上を目指したスマートグラスの導入  
○小野 浩重<sup>1)</sup>、緒方 浩二<sup>2)</sup>  
1) 山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 医療安全学分野、  
2) 山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 健康情報科学分野
- P077** スマートグラスを用いた事前実習の効率化に関する山口東京理科大学の取組  
○緒方 浩二、小野 浩重  
山陽小野田市立山口東京理科大学 薬学部 健康情報科学
- P078** 薬学部4年次実務実習事前学習におけるデジタル教育の学修効果の検討  
○奥平 倫世<sup>1)</sup>、阿部 真也<sup>2)</sup>、恒岡 弥生<sup>1)</sup>、木内 茂樹<sup>1)</sup>、中村 康宏<sup>1)</sup>、安野 伸浩<sup>1)3)</sup>、  
丸山 桂司<sup>1)</sup>  
1) 帝京大学 薬学部、2) つなぐ薬局 足立、3) 帝京大学病院 薬剤部

- P079** 薬局・病院実務実習における到達度を向上させるための質的調査  
—テキストマイニングによる実務実習後レポートの分析—  
○稲垣 孝行、伊東 亜紀雄、守屋 友加、黒野 俊介、長谷川 洋一  
名城大学 薬学部 臨床薬学教育・研究推進センター実践薬学 I
- P080** 薬局実務実習における実習生の一般性自己効力感と概略評価との関連  
○佐治 公寛<sup>1)</sup>、山田 路子<sup>1)</sup>、今井 良紀<sup>2)</sup>、向井 潤一<sup>1)</sup>、吉野 裕梨佳<sup>1)</sup>、岡村 央<sup>1)</sup>、  
河野 和宏<sup>2)</sup>、小川 護<sup>2)</sup>、久保田 理恵<sup>1)</sup>  
1)北里大学 薬学部 臨床薬学教育部門、2)相模薬局グループ
- P081** 薬学臨床実習における「こころの学生支援検討会議」の導入  
—導入から3年間の検討—  
○河田 興、菊岡 千夏、菊田 真穂、田中 雅幸、佐久間 信至  
摂南大学 薬学部
- P082** 東邦大学薬学部の薬局実習での薬物治療の実践に関する実施状況の報告  
○木下 雅子、瀧川 正紀、増田 雅行  
東邦大学 薬学部 臨床薬剤学研究室
- P083** 学生の意見に基づく薬局実務実習項目の実施状況ならびに充実度の評価  
○角山 香織、木盛 愛実、矢野 良一、中村 敏明  
大阪医科薬科大学 薬学部 臨床薬学教育研究センター
- P084** 診療所・薬局連携体験実習による処方計画のシャドーイング体験 第2報  
○羽野 卓三<sup>1)</sup>、土井 光則<sup>2)4)</sup>、秋月 麻友子<sup>2)</sup>、岩崎 久弥<sup>3)</sup>、崎山 晃宏<sup>3)</sup>、  
松原 和男<sup>2)4)</sup>、太田 茂<sup>4)</sup>  
1)和歌山県立医科大学 サテライト診療所 本町、2)和歌山県立医科大学付属病院 薬剤部、  
3)和歌山県薬剤師会 営業局、4)和歌山県立医科大学 薬学部
- P085** 当院での薬学実務実習についての評価と課題  
～薬学生に実施したアンケート調査より～  
○中島 純子、牛島 恵美、澤田 綾子、宮本 義浩、平出 耕石  
社会医療法人厚生会 中部国際医療センター
- P086** 臨床準備教育でのコロナワクチン調製および筋肉注射の実際  
○三ヶ田 潤哉<sup>1)</sup>、高橋 直仁<sup>1)</sup>、堀井 徳光<sup>1)</sup>、井上 直子<sup>1)</sup>、渡辺 知恵<sup>1)</sup>、井上 裕<sup>1)</sup>、  
松村 内久<sup>2)</sup>、松田 芳和<sup>3)</sup>、大嶋 繁<sup>1)</sup>  
1)城西大学 薬学部、2)医療法人啓仁会 平成の森・川島病院、  
3)医療法人社団 nagomi 会 まつだ整形外科クリニック
- P087** 新型コロナウイルス感染症禍での情報通信技術を活用したハイブリッド実習の取り組み  
○成田 勇樹、近藤 昭志、福田 憲斗、東田 佳子、三角 知子、和氣 拓也、川瀬 美紀、  
山辺 雄太、城野 博史、齋藤 秀之  
熊本大学病院 薬剤部
- P088** 2022年度第14回薬学共用試験 OSCE の結果解析  
○松元 一明<sup>1)2)</sup>、有田 悦子<sup>1)3)</sup>、石田 志朗<sup>1)4)</sup>、入江 徹美<sup>1)5)</sup>、岡村 昇<sup>1)6)</sup>、  
小澤 孝一郎<sup>1)7)</sup>、木内 祐二<sup>1)8)</sup>、向後 麻里<sup>1)9)</sup>、佐藤 雄己<sup>1)10)</sup>、鈴木 匡<sup>1)11)</sup>、  
高柳 理早<sup>1)12)</sup>、田村 豊<sup>1)10)</sup>、富岡 佳久<sup>1)13)</sup>、中嶋 幹郎<sup>1)14)</sup>、西 圭史<sup>1)15)</sup>、  
野田 幸裕<sup>1)16)</sup>、橋詰 勉<sup>1)17)</sup>、松下 良<sup>1)18)</sup>、山下 美妃<sup>1)19)</sup>、渡邊 真知子<sup>1)20)</sup>、  
木津 純子<sup>1)</sup>、増野 匡彦<sup>1)</sup>、伊藤 智夫<sup>1)</sup>  
1)薬学共用試験センター、2)慶應義塾大学 薬学部、3)北里大学 薬学部、4)徳島文理大学 香川薬学部、  
5)熊本大学 薬学部、6)武庫川女子大学 薬学部、7)広島大学 薬学部、8)昭和大学 医学部、  
9)昭和大学 薬学部、10)福山大学 薬学部、11)名古屋市立大学 薬学部、12)東京薬科大学 薬学部、  
13)東北大学 薬学部、14)長崎大学 薬学部、15)日本大学 薬学部、16)名城大学 薬学部、  
17)京都薬科大学 薬学部、18)金沢大学 薬学部、19)北海道科学大学 薬学部、20)帝京大学 薬学部

**P089** 薬学共用試験 CBT-2022年度結果について

- 石川 さと子<sup>1)2)</sup>、増野 匡彦<sup>1)</sup>、中村 明弘<sup>1)3)</sup>、出口 芳春<sup>1)4)</sup>、石塚 忠男<sup>1)5)</sup>、  
松野 純男<sup>1)6)</sup>、前田 定秋<sup>1)7)</sup>、小澤 孝一郎<sup>1)8)</sup>、西端 芳彦<sup>1)9)</sup>、三田 智文<sup>1)10)</sup>、  
飯島 史朗<sup>1)11)</sup>、宮崎 智<sup>1)12)</sup>、矢ノ下 良平<sup>1)13)</sup>、伊藤 智夫<sup>1)</sup>  
1)薬学共用試験センター、2)慶應義塾大学 薬学部、3)昭和大学 薬学部、4)帝京大学 薬学部、  
5)熊本大学 薬学部、6)近畿大学 薬学部、7)摂南大学、8)広島大学 薬学部、9)北里大学 薬学部、  
10)東京大学 薬学部、11)文京学院大学 保健医療技術学部、12)東京理科大学 薬学部、  
13)帝京平成大学 薬学部

**P090** 薬剤師国家試験の総得点率と強い相関がある「正答率が高い問題」に関する解析  
—より効果的な学修支援を目指して—

- 吉村 典久、開 章宏、細井 信造  
京都薬科大学 薬学教育研究センター

**P091** 薬剤師国家試験対策教育の構築と実践に関する報告  
—特別コース生の基盤学力の向上を目指す教育的取り組み—

- 飯田 耕太郎  
名城大学 薬学部 薬学教育開発センター

**P092** 成績下位者への弱点克服オリジナルプリントを用いた個別取り組みの効果について

- 大内 邦弘  
学校法人医学アカデミーグループ 薬学ゼミナール福岡教室

**P093** 薬学部四年生の成績不振者に対する学修支援の試み  
—化学領域の学修効果について—

- 渡辺 和樹、三反崎 聖、山際 教之、峯野 知子、須藤 豊、信田 智哉、森 哲哉  
高崎健康福祉大学 薬学部

**P094** トロント・クリニカル・トレーニング・プログラム(Toronto Clinical Training Program : TCTP) :  
オンライン留学と現地留学における学習成果の比較

- 近藤 雪絵、角本 幹夫  
立命館大学 薬学部

**P095** WEB キャンパスの構築とポートフォリオ型教育の実践

- 飯村 菜穂子、笹木 睦子、関川 由美  
新潟薬科大学 薬学部 薬学教育センター

**P096** 実務実習における学生コミュニケーションスキルの向上を目指した  
「DiSC 行動分析アセスメント」を活用した研修導入の試みとアンケートによる評価

- 神谷 貞浩<sup>1)</sup>、久保田 智行<sup>2)</sup>、徳田 和也<sup>3)</sup>、志水 洋<sup>4)</sup>、懸川 友人<sup>1)</sup>  
1)城西国際大学 薬学部、2)HRD 株式会社、3)学校法人医学アカデミーグループ YTL、  
4)学校法人医学アカデミーグループ 薬学ゼミナール

**P097** 帝京平成大学薬学部における学習相談室の取り組み

- 畑 春実、高木 彰子、原田 美那、岩崎 絵理佳、加藤 雅和、戸田 雄大、平 郁子、  
鈴木 英治、金子 希代子、亀井 美和子  
帝京平成大学 薬学部

**P098** 薬局薬剤師と管理栄養士の実症例を通じた連携学習「くすりと食事研究会」の実施及び評価

- 庄司 雅紀<sup>1)</sup>、坂根 直樹<sup>2)</sup>、伊藤 直紀<sup>3)</sup>、砂山 慶次<sup>3)</sup>、北村 明日香<sup>3)</sup>、花原 凜<sup>3)</sup>、  
魚住 友里恵<sup>3)</sup>、恩田 光子<sup>1)</sup>  
1)大阪医科薬科大学 薬学部 社会薬学・薬局管理学研究室、2)京都医療センター 予防医学研究室、  
3)e 薬局グループ・有限会社イトーヤク

- P099** 他職種の専門性の理解を深めるための調剤・服薬体験実習  
—医学部小児科領域での取り組み—  
○滝 伊織<sup>1)</sup>、安藤 陸実<sup>1)3)</sup>、山崎 太義<sup>1)</sup>、神谷 太郎<sup>2)</sup>、三邊 武彦<sup>4)</sup>、肥田 典子<sup>1)</sup>  
1) 昭和大学 薬学部 臨床薬学講座 臨床研究開発学部門、2) 昭和大学 医学部 小児科学講座 小児内科学部門、  
3) 昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座、4) 昭和大学 医学部 薬理学講座臨床薬理学部門
- P100** 医療従事者を対象とした薬剤師業務に対する認識調査  
○堀尾 福子<sup>1)</sup>、池田 徳典<sup>1)</sup>、政 賢悟<sup>2)</sup>、成田 さわな<sup>2)</sup>、内田 友二<sup>1)</sup>  
1) 崇城大学 薬学部 薬物治療学研究室、2) 熊本大学病院 薬剤部
- P101** 長崎大学と米国ニューメキシコ大学の大学間学術交流協定に基づいた  
国際薬学教育プログラムの展開  
○都田 真奈<sup>1)</sup>、宮元 敬天<sup>1)</sup>、麓 伸太郎<sup>1)</sup>、大山 要<sup>1)2)</sup>、中嶋 幹郎<sup>1)</sup>、武田 三樹子<sup>3)</sup>、  
Hunter Tracy<sup>3)</sup>、Bleske Barry<sup>3)</sup>、Godwin Donald<sup>3)</sup>、西田 孝洋<sup>1)</sup>  
1) 長崎大学 薬学部、2) 長崎大学病院 薬剤部、3) 米国ニューメキシコ大学 薬学部
- P102** 日常と関連した理科実験プログラムが中学生の科学的探究活動に及ぼす効果の検証  
○岸田 阜<sup>1)</sup>、堀松 星翔<sup>1)</sup>、多田 智美<sup>2)</sup>、水谷 征法<sup>2)</sup>、三浦 裕也<sup>1)</sup>、大越 絵実加<sup>2)3)</sup>  
1) 国際医療福祉大学大学院 薬学研究科、2) 青森大学 薬学部、3) 青森大学 SDGs 研究センター
- P103** 帝京平成大学薬学部における実務実習終了後に行う地域医療見学・体験実習についての報告  
○菊地 真実、小原 道子、吉田 貴行  
帝京平成大学 薬学部
- P104** オンラインでの高大連携教育「ウインター・セッション」の実施について  
—いわて高等教育コンソーシアム事業での高校生に対する大学教育の推進—  
○奈良場 博昭<sup>1)</sup>、西谷 直之<sup>2)</sup>、白石 博久<sup>2)</sup>、寺島 潤<sup>3)</sup>、佐京 智子<sup>2)</sup>、朝賀 純一<sup>2)</sup>、  
辻原 哲也<sup>4)</sup>、大橋 一品<sup>1)</sup>、高橋 巖<sup>1)</sup>、河野 富一<sup>4)</sup>  
1) 岩手医科大学 薬学部 病態薬理学講座、2) 岩手医科大学 薬学部 臨床薬学講座、  
3) 岩手医科大学 薬学部 医療薬科学講座、4) 岩手医科大学 薬学部 薬科学講座
- P105** コロナ禍を経た高校生が重要視するスキルと薬学教育の共通性  
○水谷 征法<sup>1)</sup>、堀松 星翔<sup>2)</sup>、多田 智美<sup>1)</sup>、岸田 康<sup>1)</sup>、大越 絵実加<sup>1)3)</sup>、水野 憲一<sup>1)</sup>  
1) 青森大学 薬学部、2) 国際医療福祉大学大学院 薬学研究科、3) 青森大学 SDGs 研究センター
- P106** Yahoo! 知恵袋を用いた緊急避妊薬に係る質問内容の抽出と  
緊急避妊薬使用者に対する説明書の提案  
○中村 洋<sup>1)</sup>、杉浦 真理子<sup>1)</sup>、寺島 朝子<sup>2)</sup>、石崎 幸<sup>1)</sup>  
1) 城西国際大学 薬学部、2) 湘南医療大学 薬学部